

図 5.1.4 の拡大図 現況：湯水期の地下水位再現計算結果（ステップ1のAg層の流速ベクトル、単位：m/d）

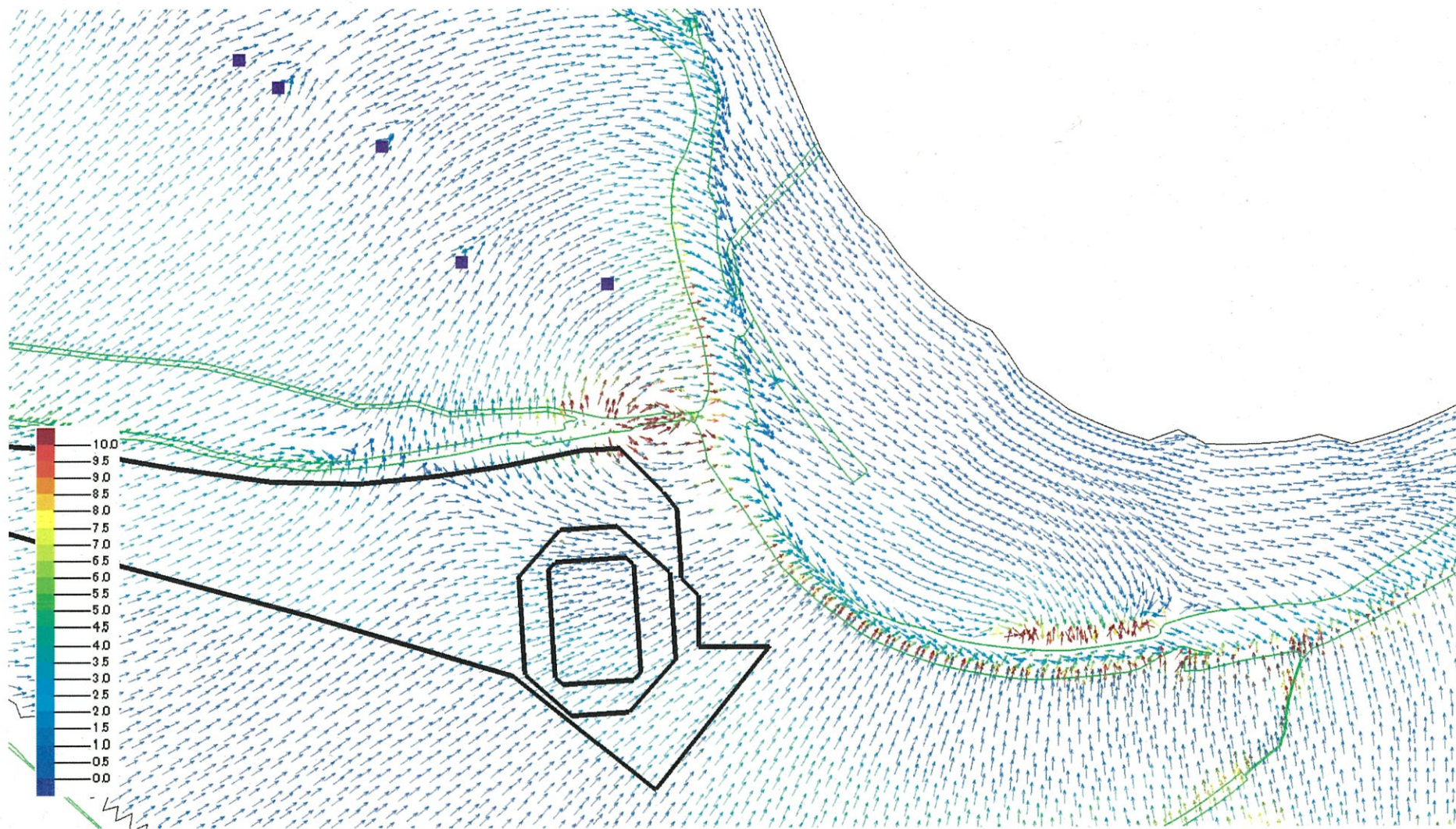


図 5.1.4 の拡大図 現況：豊水期の地下水位再現計算結果（ステップ1のAg層の流速ベクトル、単位：m/d）

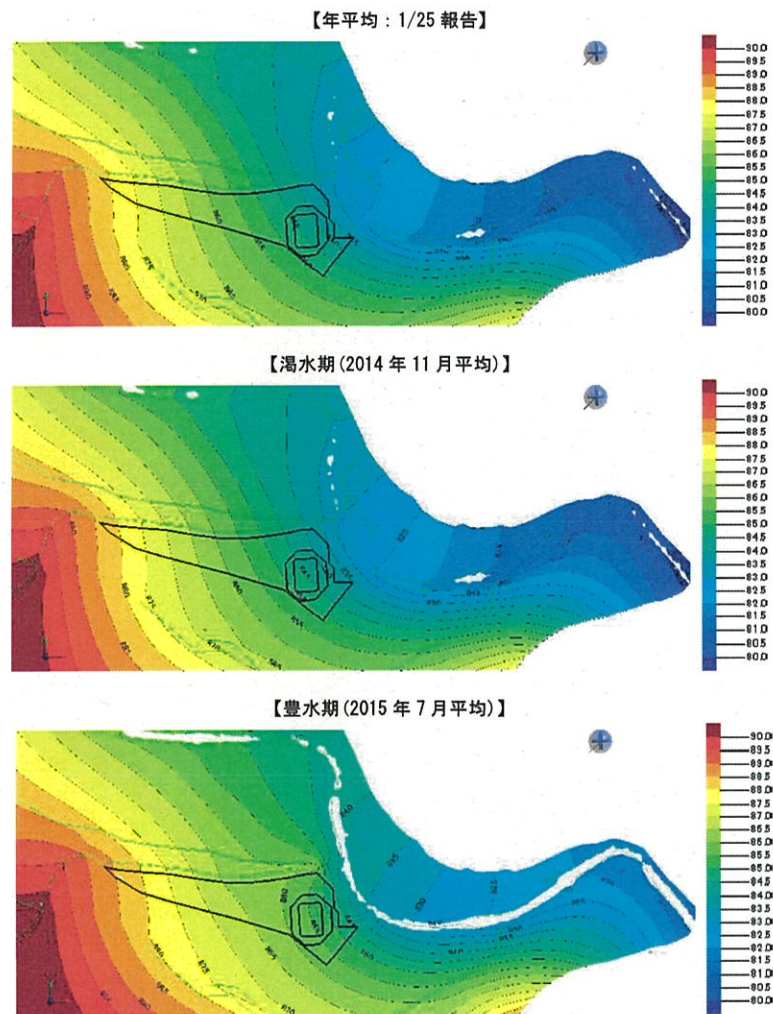


図 5.2.1 駅北開発域時（ステップ2）の地下水位標高コンター

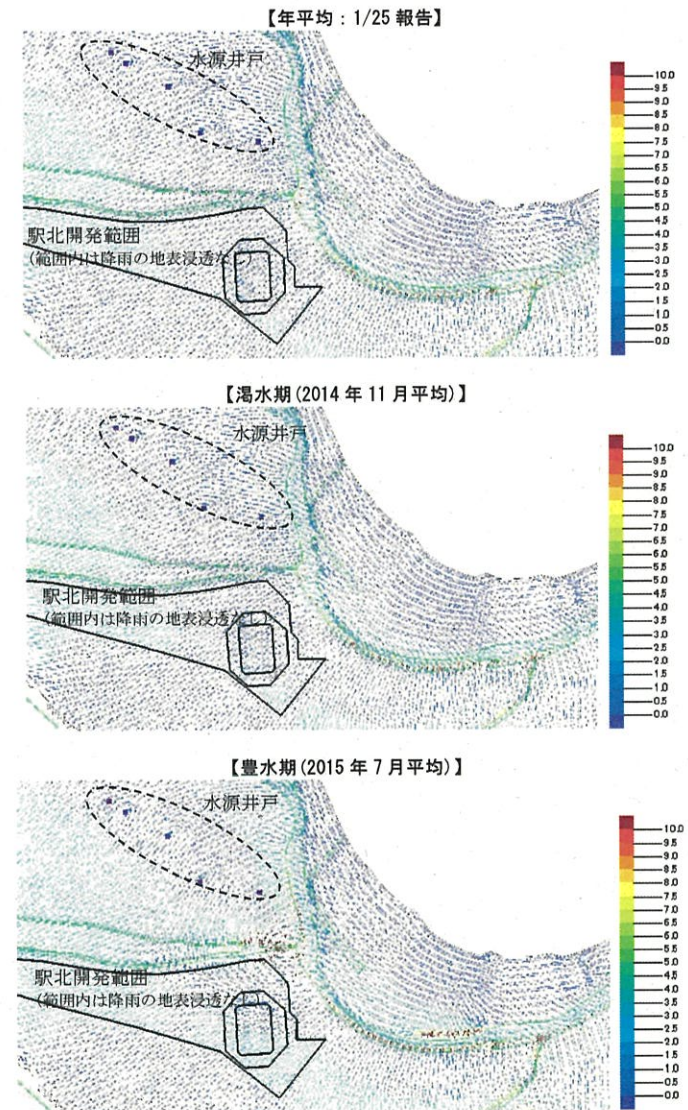


図 5.2.2 駅北開発域時（ステップ2）のAg層の流速ベクトル（単位：m/d）

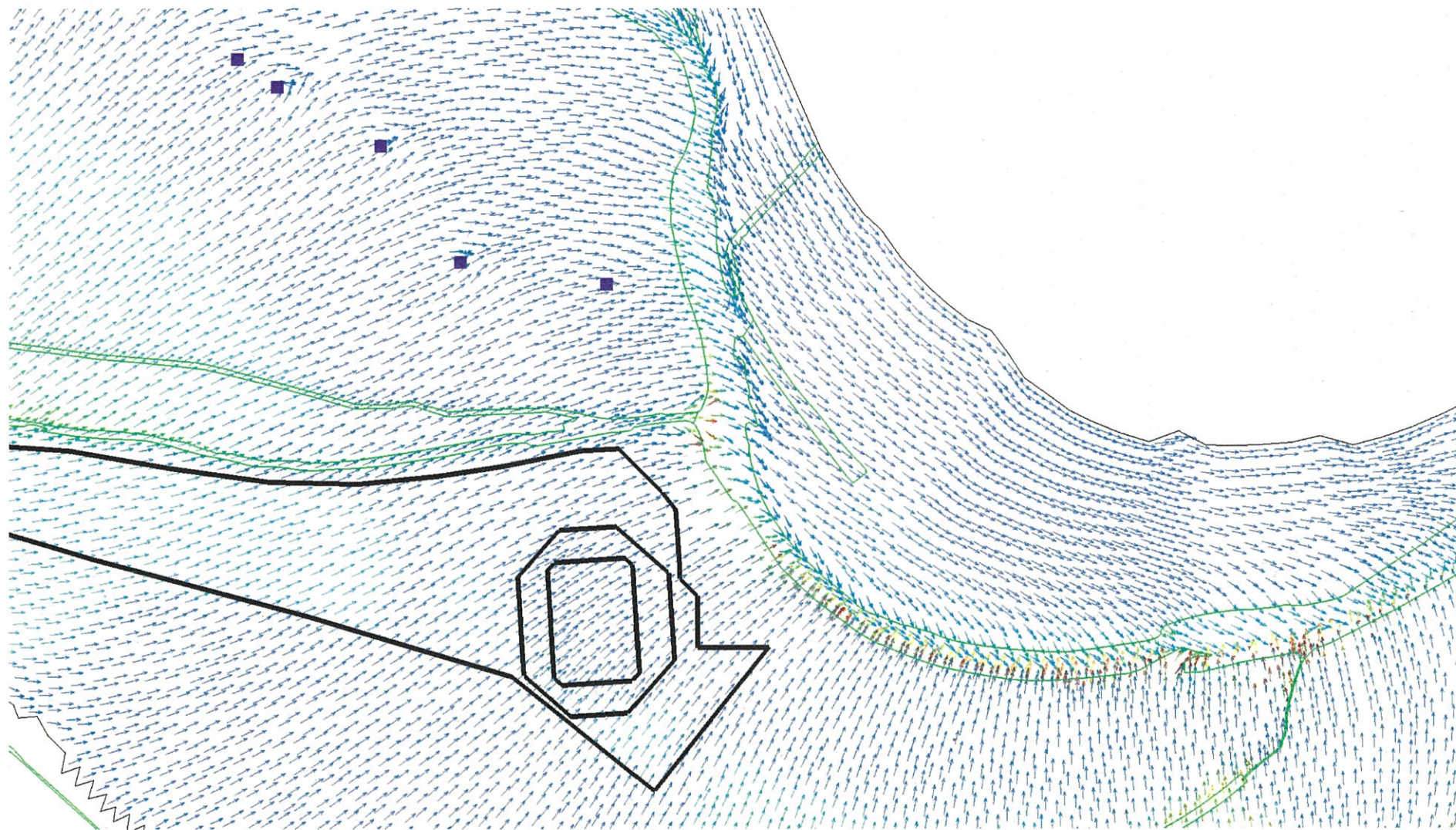


図 5. 2. 2 の拡大図 駅北開発域時：渇水期の地下水位再現計算結果（ステップ2のAg層の流速ベクトル、単位：m/d）

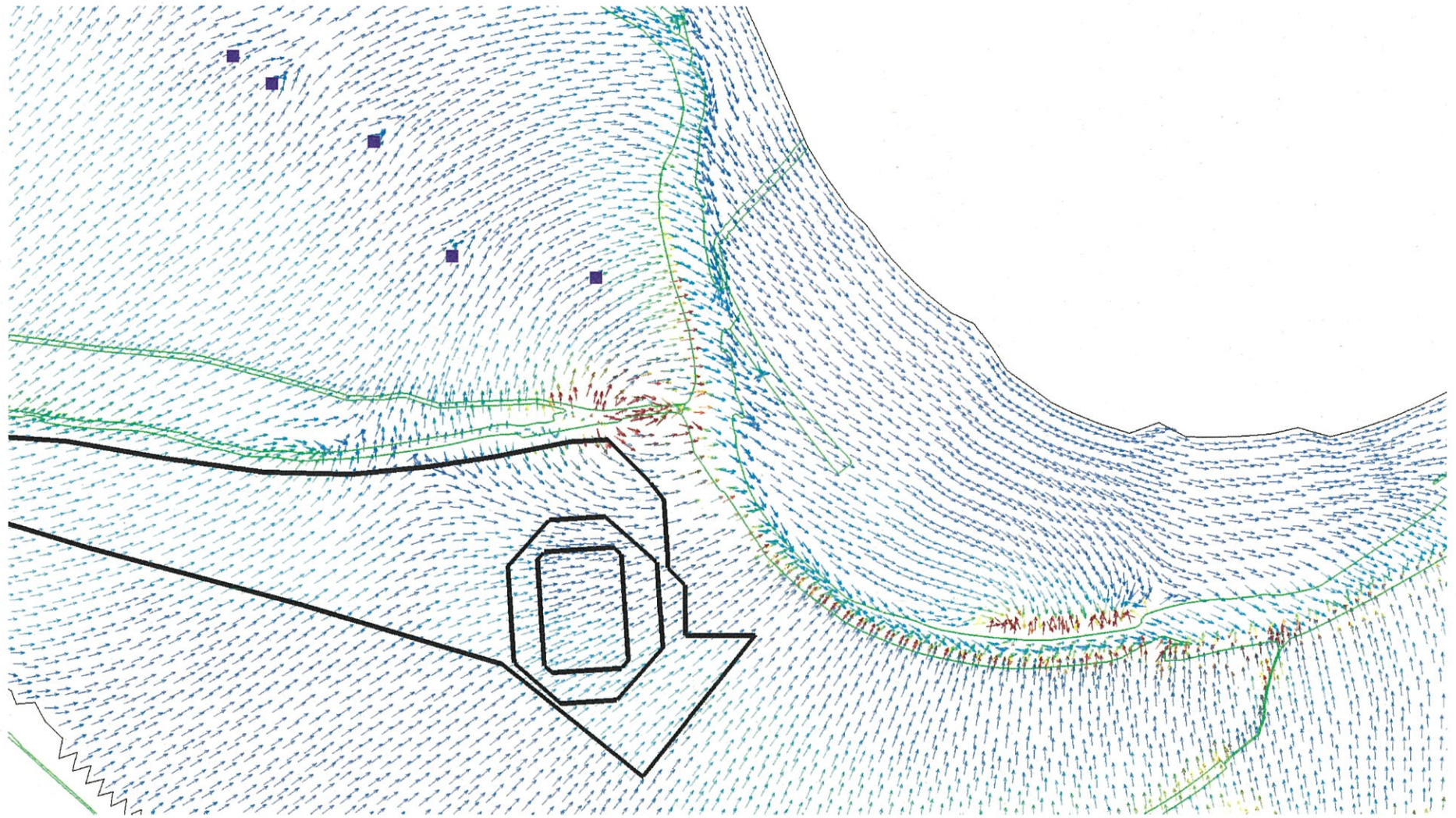


図 5.2.2 の拡大図 駅北開発域時：豊水期の地下水位再現計算結果（ステップ2のAg層の流速ベクトル、単位：m/d）

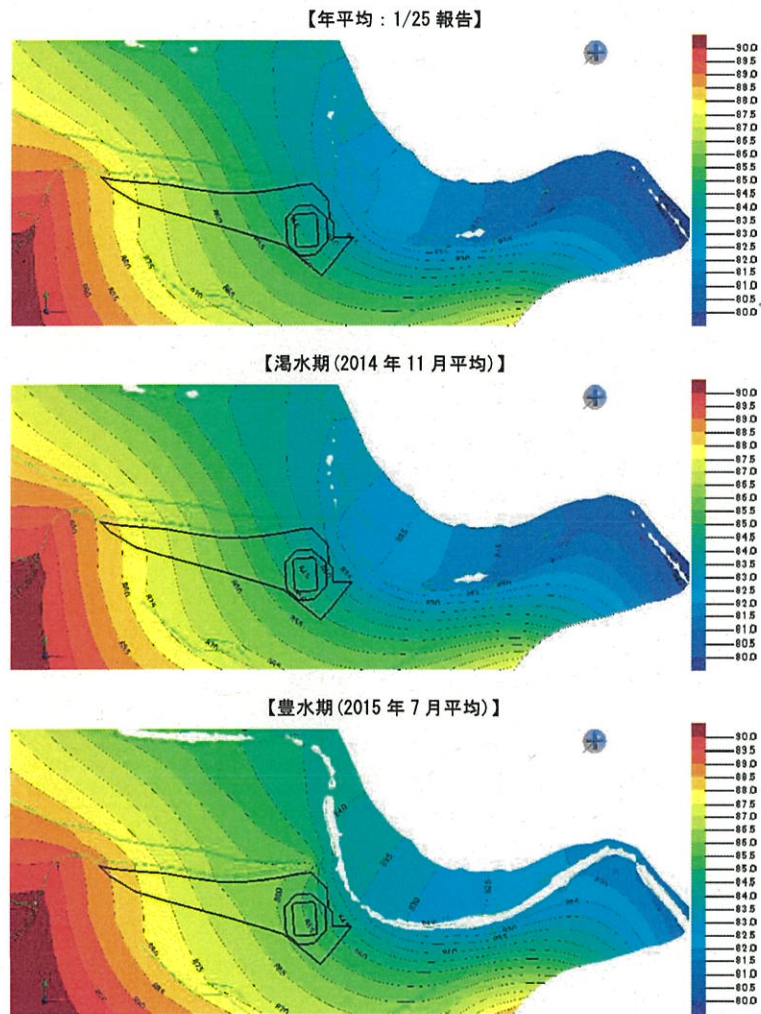


図 5.3.1 スタジアム建設時(ステップ3【ケース2】)の地下水位標高コンター

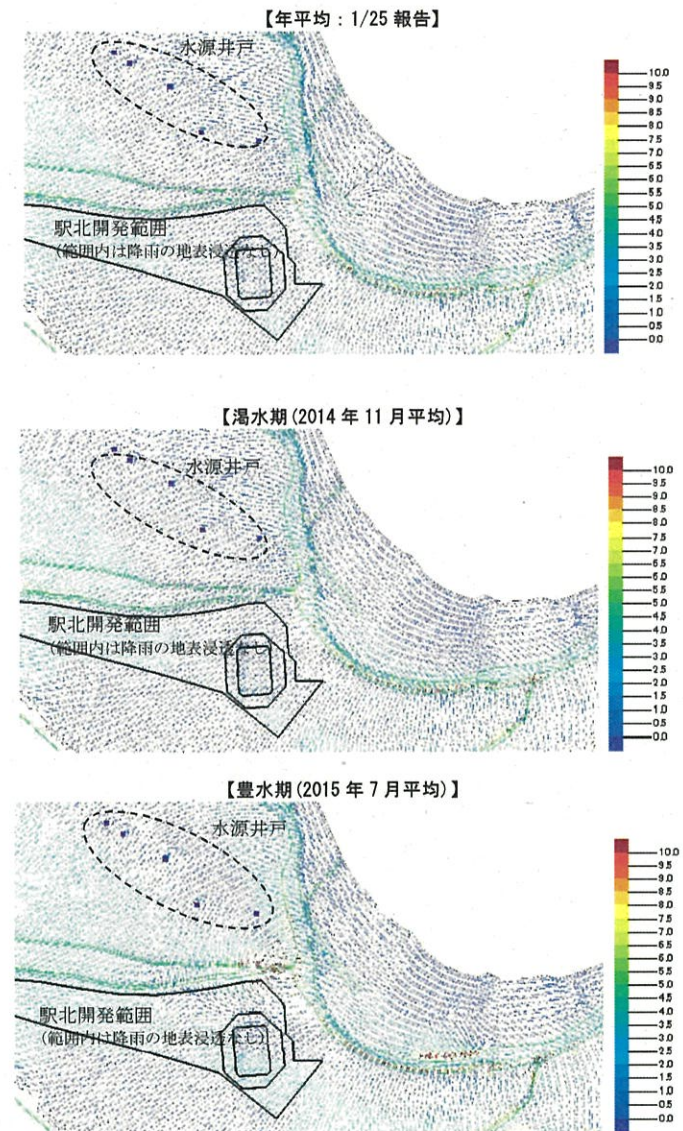


図 5.3.2 スタジアム建設時(ステップ3【ケース2】)のAg層の流速ベクトル(単位:m/d)

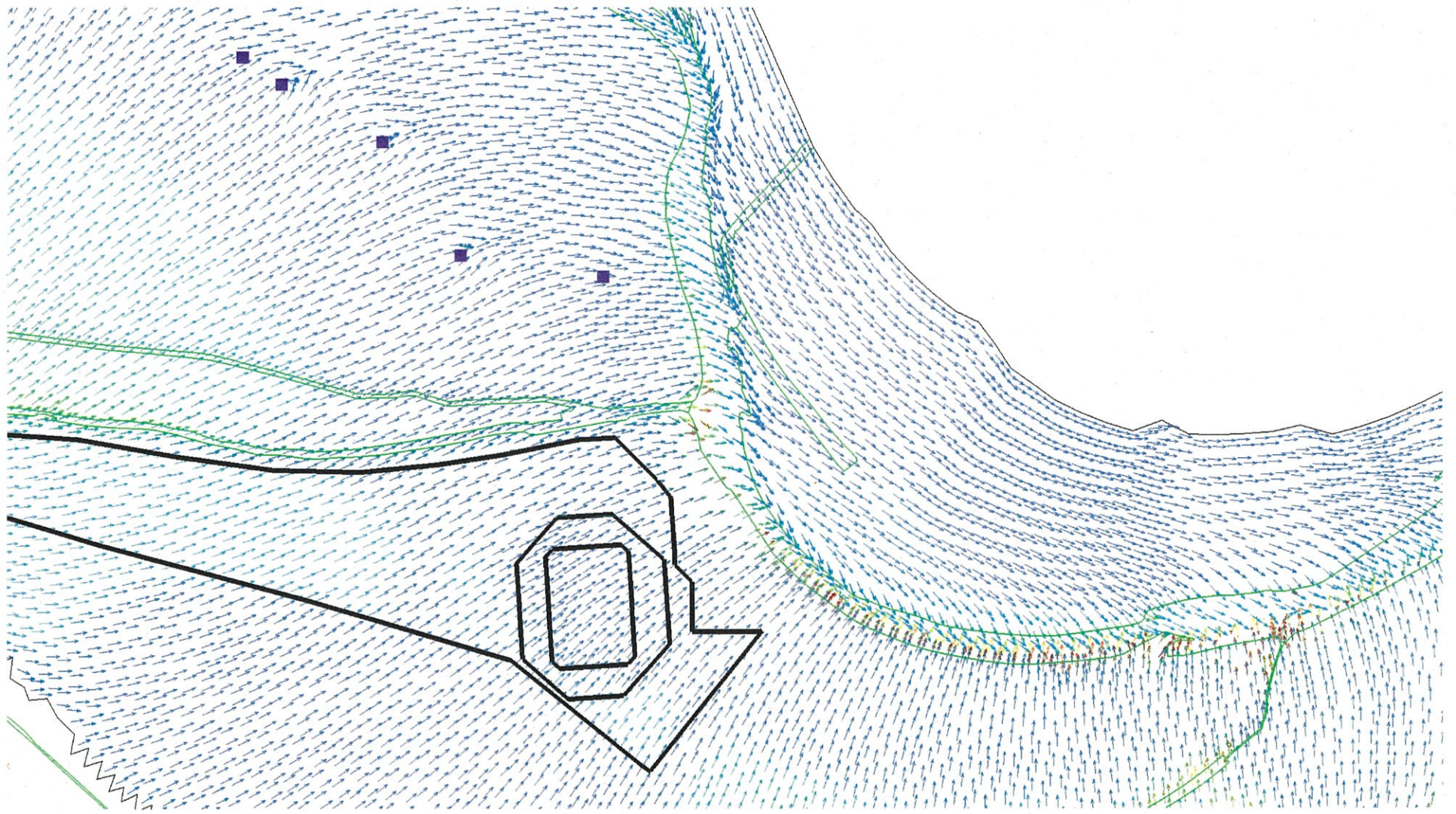


図 5.3.2 の拡大図 スタジアム建設時：渇水期の地下水位再現計算結果（ステップ3【ヶ-ス2】のAg層の流速ベクトル、単位：m/d）

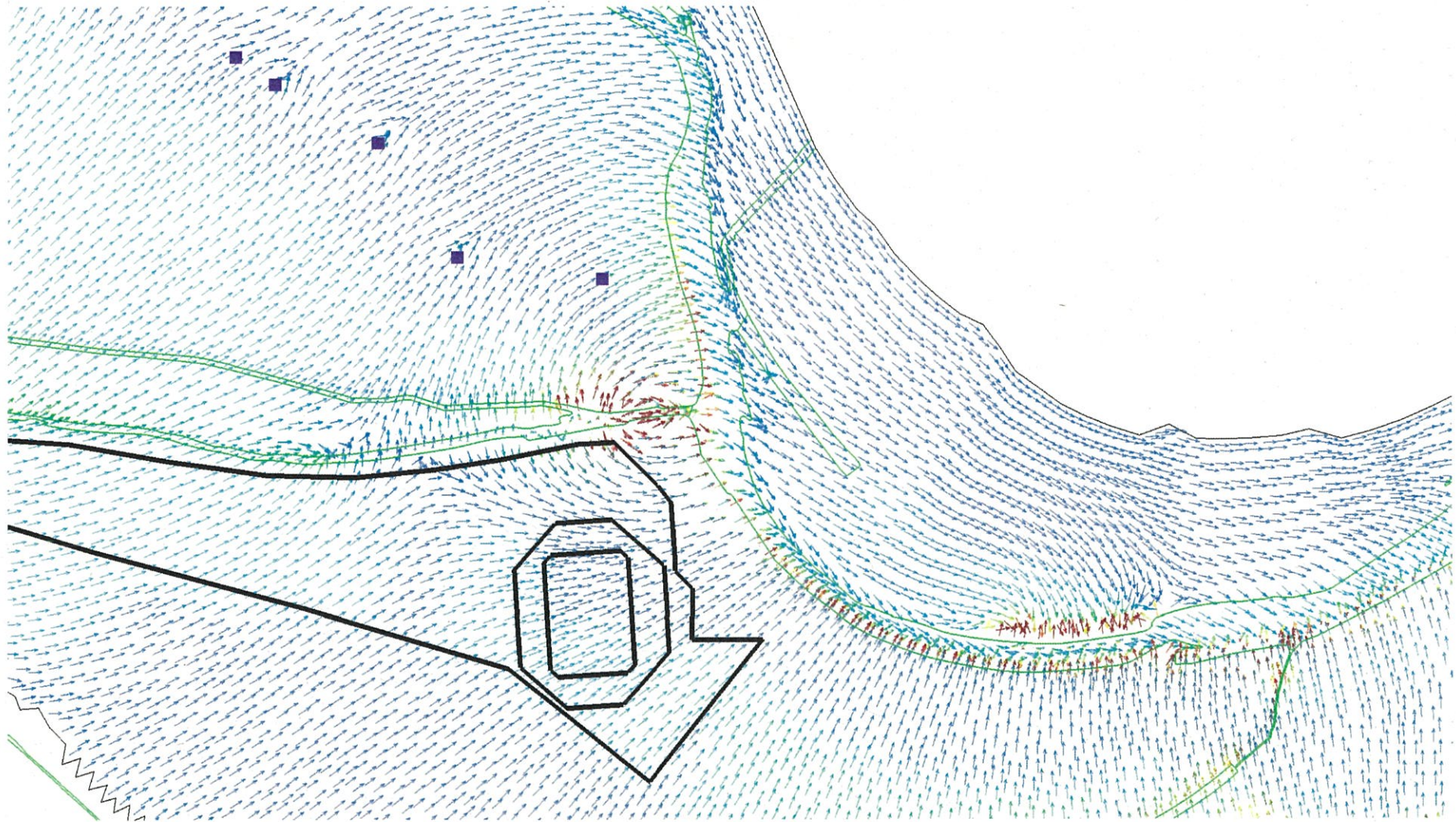


図 5.3.2 の拡大図 スタジアム建設時：豊水期の地下水位再現計算結果（ステップ3【ケース2】のAg層の流速ベクトル、単位：m/d）

表 5.3.1 スタジアム建設前・後の地下水の水位差着目点と水位差
 (水位差=ステップ3【ケース2】-ステップ2: プラスの場合は、建設後に地下水上昇)

位置	差分水位 (cm)		
	年間平均 (1/25 報告)		豊水期 (2015 年 7 月平均)
①	0.121	<	0.136
②	-0.609	>	-0.604
③	-1.177	<	-1.190
④	-0.277	<	-0.299
⑤	0.757	>	0.717
⑥	1.218	>	1.158
⑦	1.351	>	1.318
⑧	0.881	<	0.908

<>は、3 ケースの絶対値の大小関係を示す。

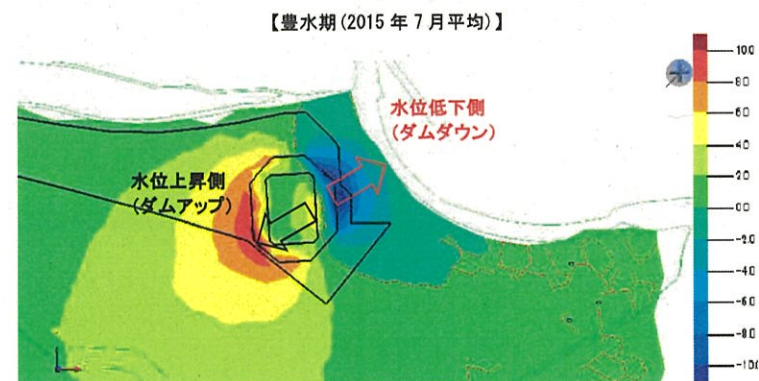
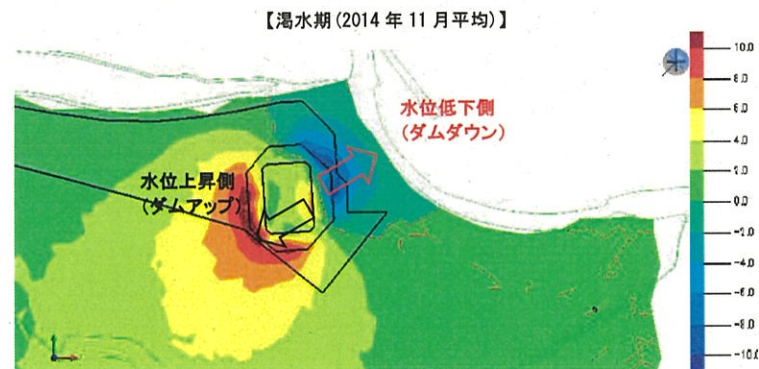
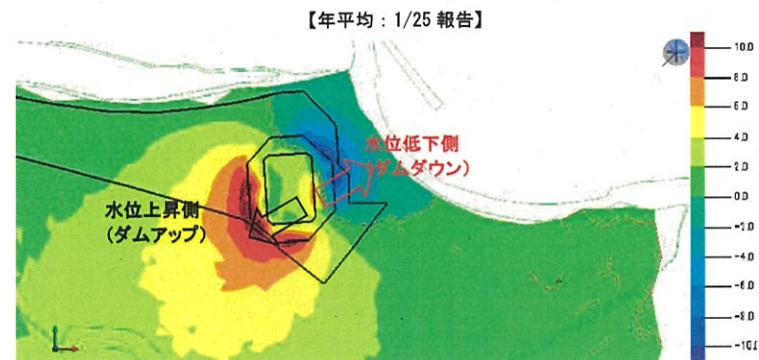
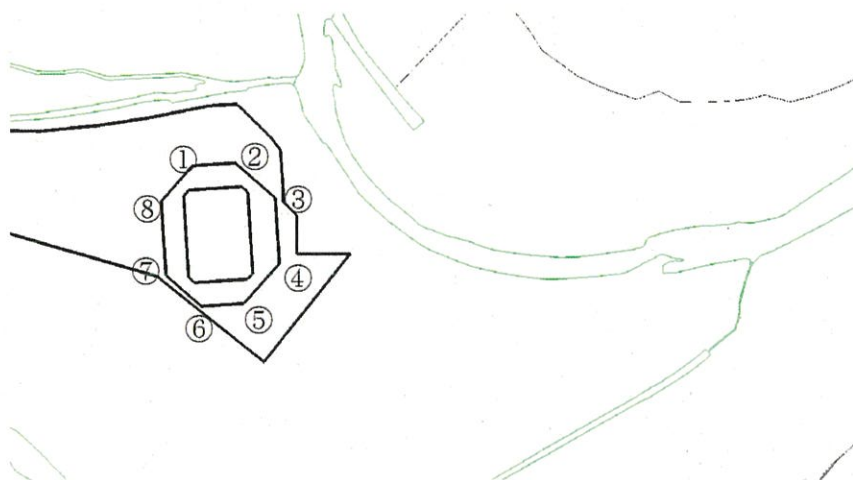


図 5.3.3 スタジアム建設前・後の差分水位コンター (単位: mm)

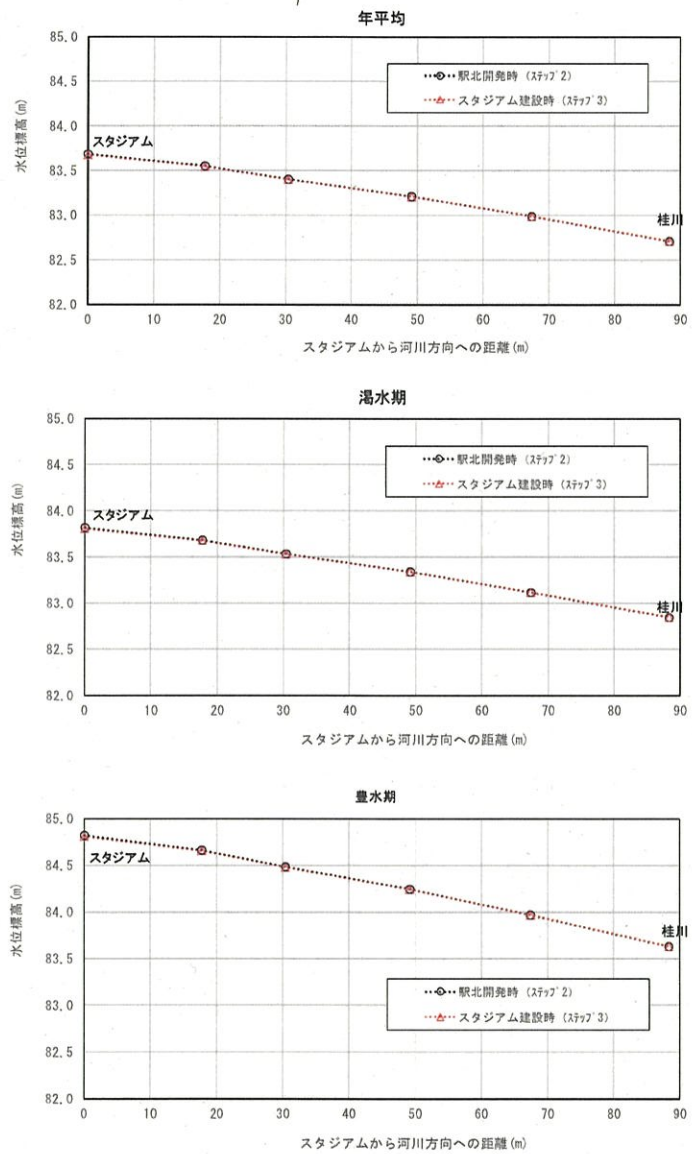


図 5.3.3(2) 図 5.3.3(1)の地下水水位断面
(表 5.3.1 の位置③から北東方向の河川までのモデル節点地下水位)

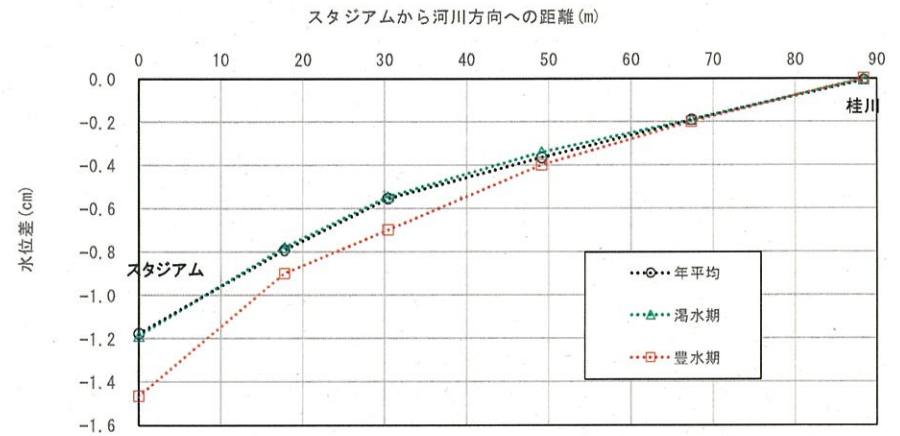


図 5.3.3(3) 図 5.3.3(2)のステップ3とステップ2の地下水水位差
(表 5.3.1 の位置③から北東方向の河川までのモデル節点地下水位)

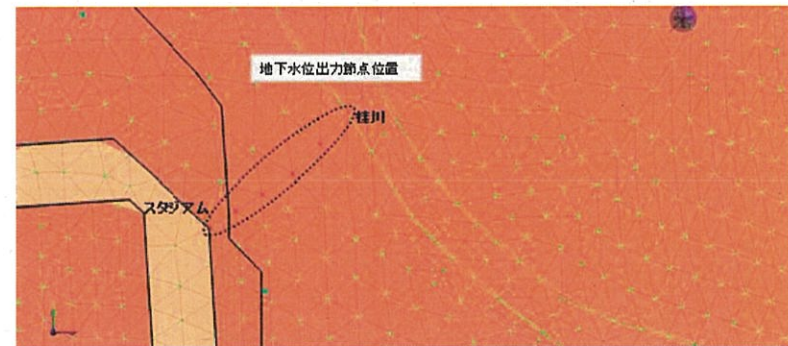
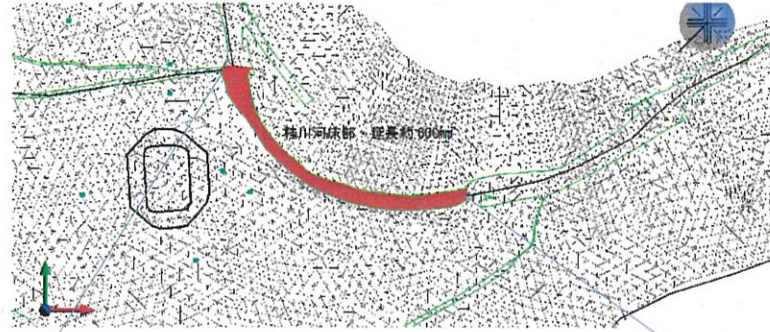


図 5.3.3(2)、(3)の地下水水位出力節点位置図

表 5.3.2 桂川環境影響評価区間約 600m (アユモドキ推定生息域) の地下水流出量

	流出流量 (m ³ /s)		
	年間平均 (1/25 報告 ^{注)})	渇水期 (2014 年 11 月平均)	豊水期 (2015 年 7 月平均)
現況 (ステップ 1)	0.72	0.72	0.69
駅北開発時点 (ステップ 2)	0.72	0.72	0.69
スタジアム建設時 (ステップ 3-ケース 2)	0.72	0.72	0.69

注) 1/25 報告の「0.71m³/s」は解析モデル修正前の値をそのまま報告、今回「0.72m³/s」に訂正



(ハッチング部の桂川河床部の地下水流出量を算出)

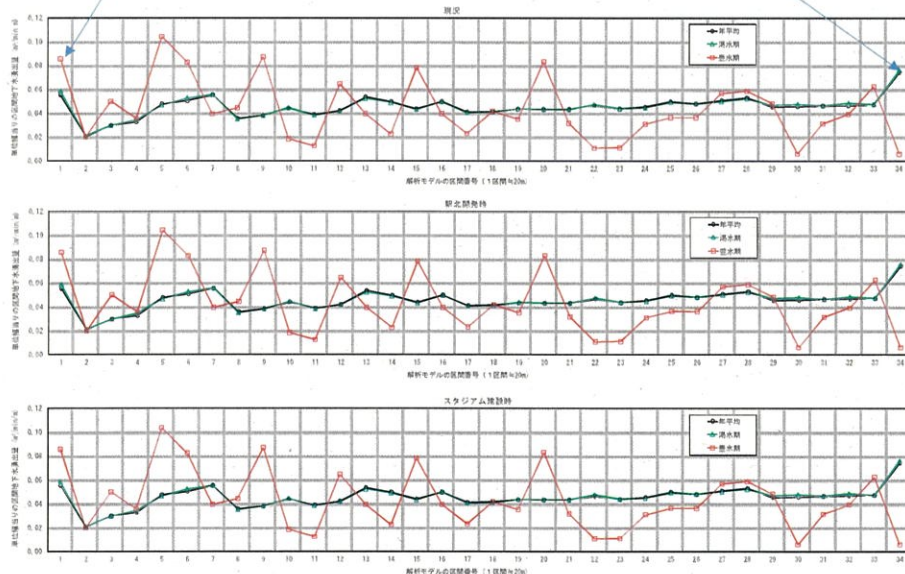


図 5.3.4 桂川環境影響評価区間約 600m 区間別地下水流出量 (川幅 1m 当り: 単位 m³/min/m)

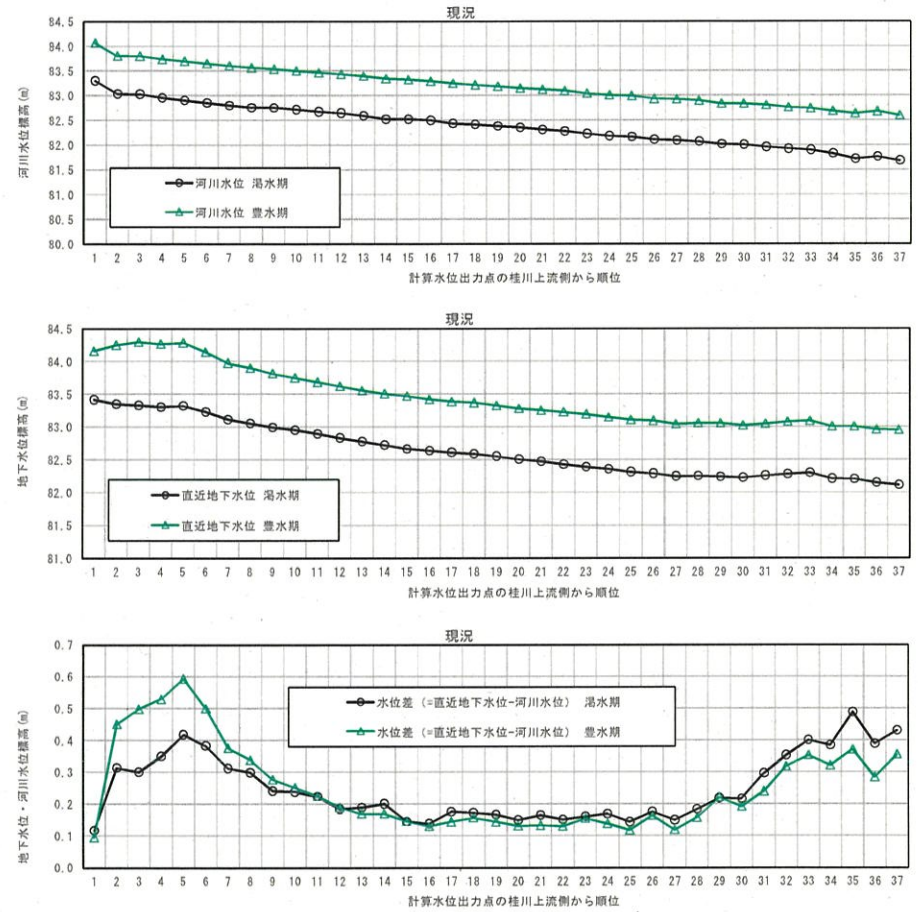
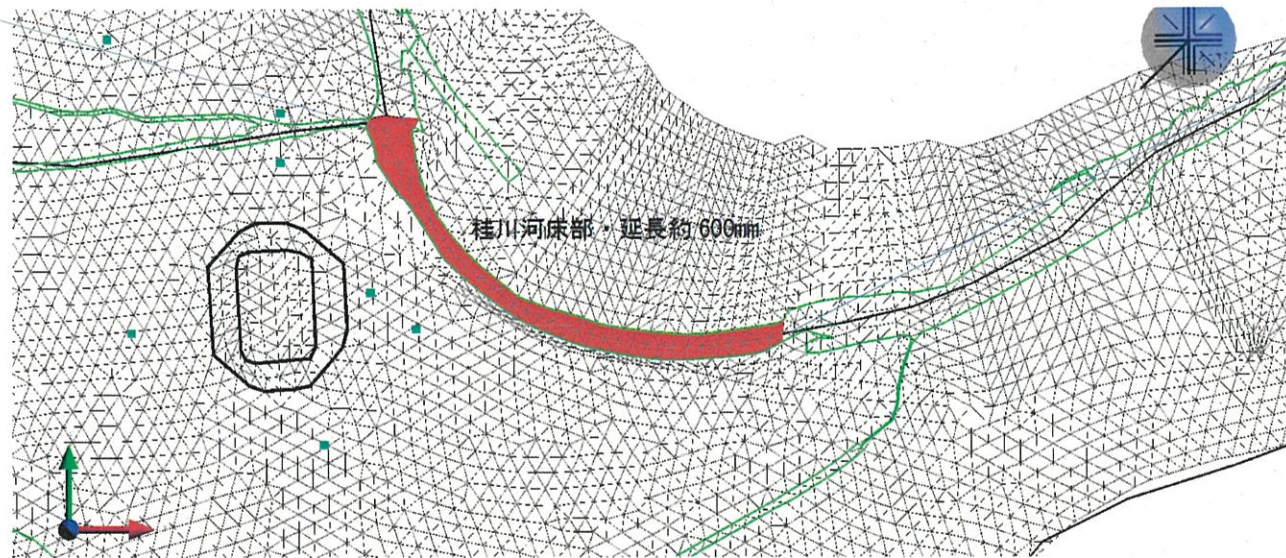


図 5.3.5 桂川環境影響評価区間約 600m の河川水位と右岸直近の地下水位縦断面図

表 5.3.3 桂川環境影響評価区間約 600m (アユモドキ推定生息域) の区間別地下水流出量

区間No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	合計
①ステップ1 (現況)	1.319	1.144	1.346	1.174	1.147	1.181	1.260	0.865	0.926	1.056	0.910	0.997	1.210	1.078	1.097	1.338	1.163	1.251	1.358	1.310	1.301	1.438	1.364	1.412	1.590	1.519	1.544	1.569	1.439	1.498	1.481	1.546	1.366	0.970	43.162
②ステップ2 (駅北開発時)	1.319	1.144	1.346	1.174	1.147	1.181	1.260	0.866	0.926	1.056	0.910	0.998	1.210	1.079	1.097	1.338	1.164	1.251	1.359	1.310	1.303	1.444	1.364	1.413	1.590	1.519	1.544	1.569	1.440	1.499	1.481	1.546	1.366	0.971	43.183
③ステップ3 (スタジアム建設時)	1.318	1.136	1.345	1.166	1.138	1.172	1.252	0.883	0.924	1.053	0.908	0.997	1.210	1.078	1.097	1.338	1.165	1.251	1.359	1.310	1.303	1.444	1.364	1.413	1.590	1.519	1.544	1.569	1.440	1.499	1.481	1.546	1.366	0.971	43.130
④地下水流出量の差 (=③-②)	-0.001	-0.008	-0.001	-0.008	-0.008	-0.009	-0.008	-0.003	-0.003	-0.003	-0.001	-0.001	0.000	-0.001	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	-0.052
④変化の割合 (④/②)	-0.1%	-0.7%	-0.1%	-0.7%	-0.7%	-0.8%	-0.7%	-0.3%	-0.3%	-0.3%	-0.2%	-0.1%	0.0%	-0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-0.1%



記号	湧水量の傾向
0	流量少ない
1	流量少ない
2	流量やや少ない
3	流量やや多い
4	流量多い、埋没している(流量多い)
対象外	流量不明、孔がない

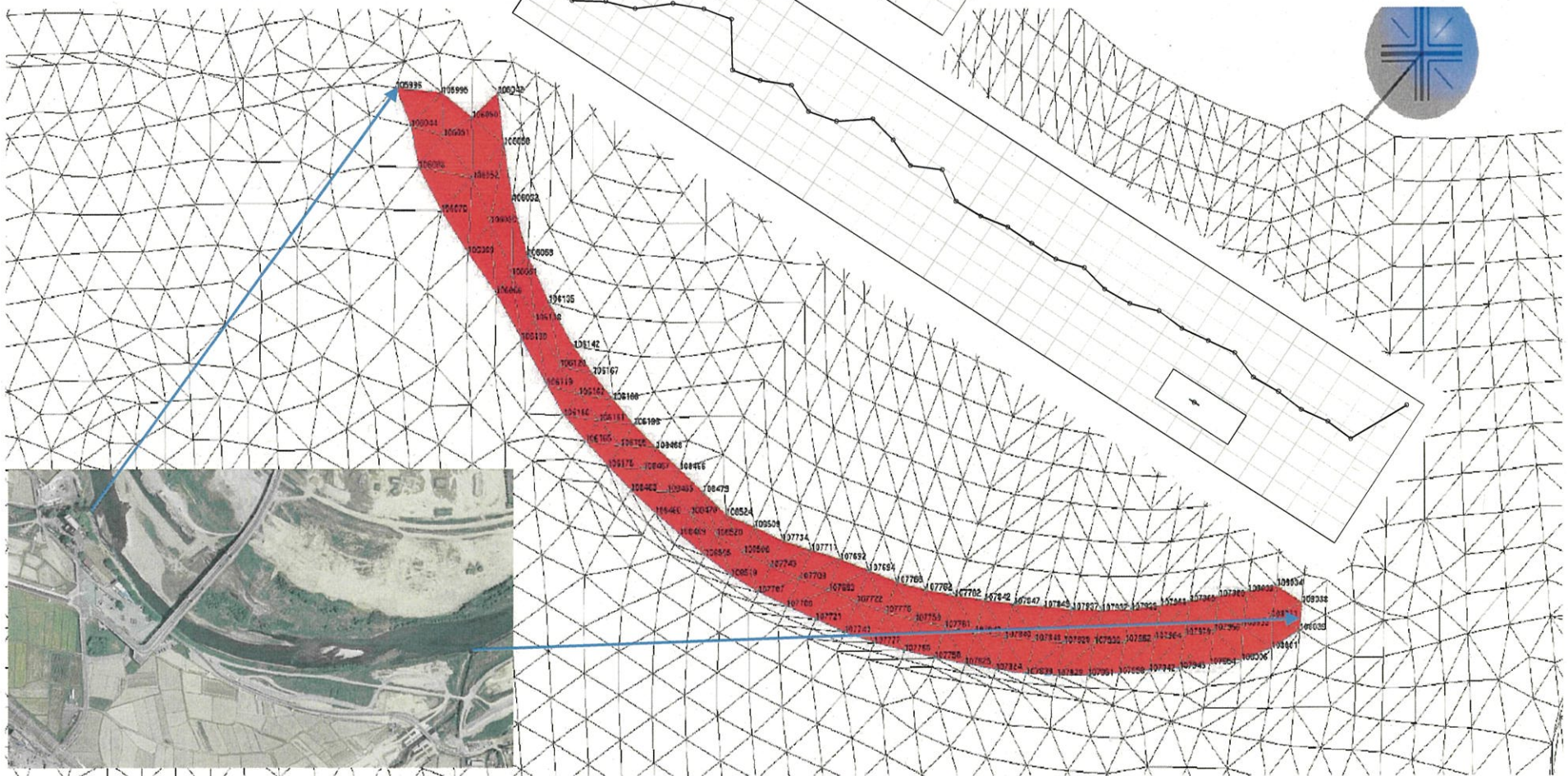
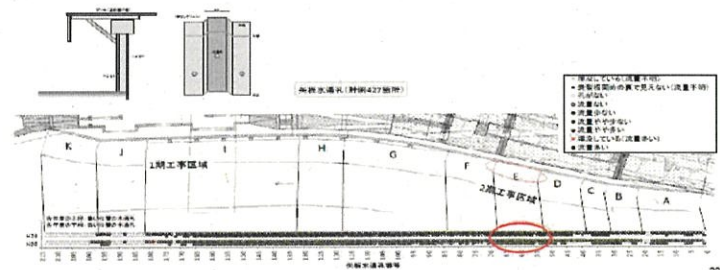


図 5.3.6 湧水量調査 (H26) の流量傾向と地下水流動解析結果 (川幅 1m 当りの区間地下水流出量: 単位 $m^3/min/m$) の比較

配点	湧水量の傾向
0	流量ない
1	流量少ない
2	流量やや少ない
3	流量やや多い
4	流量多い、埋没している(流量多い)
対象外	流量不明、孔がない

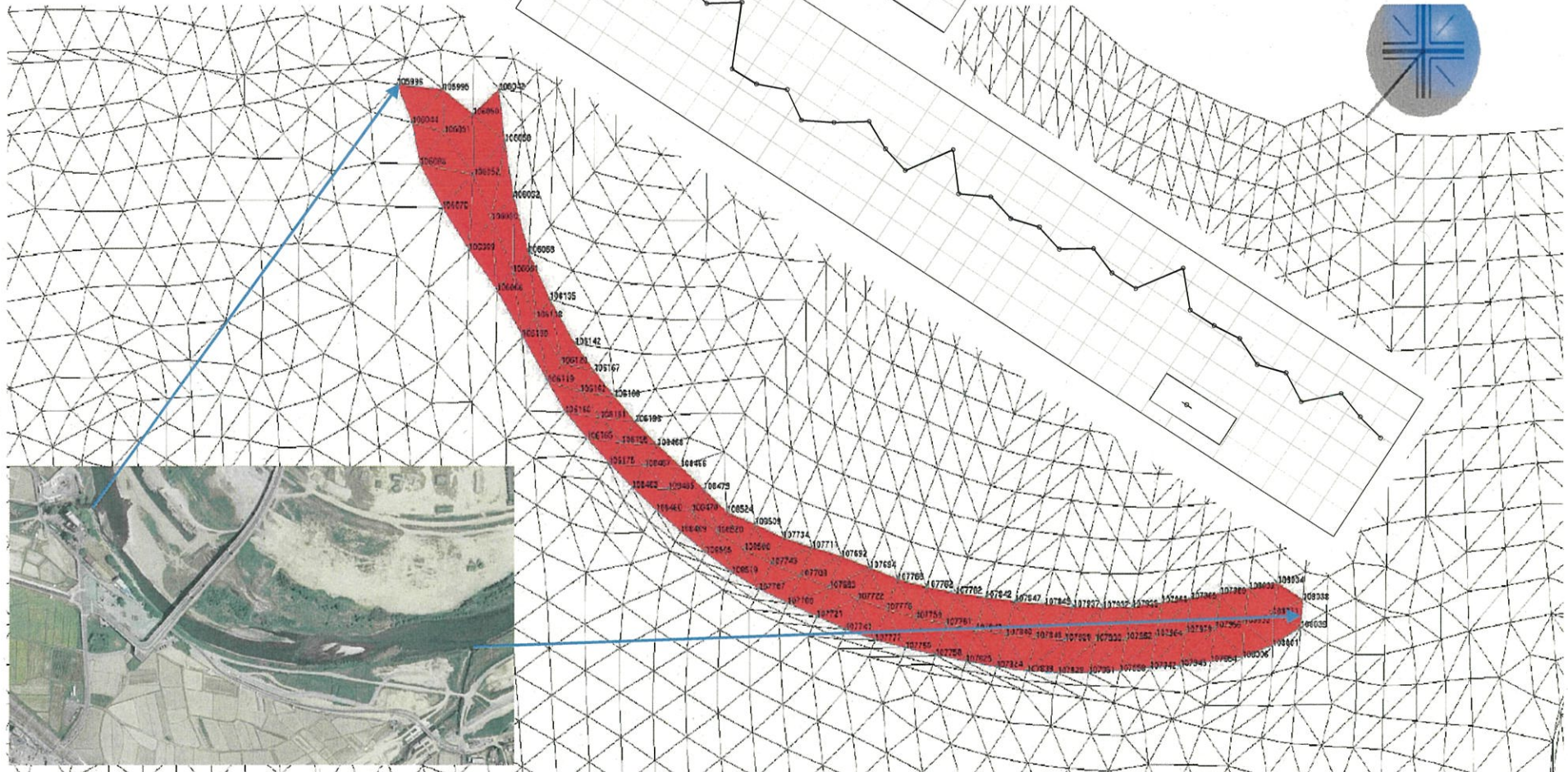
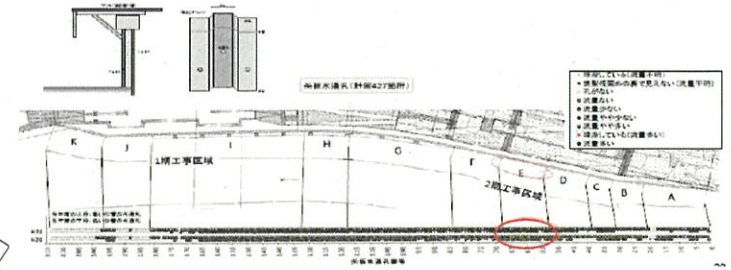


図 5.3.7 湧水量調査 (H26) の流量傾向と地下水流動解析結果 (右岸部の区間地下水流出量: 単位 m^3/min) の比較

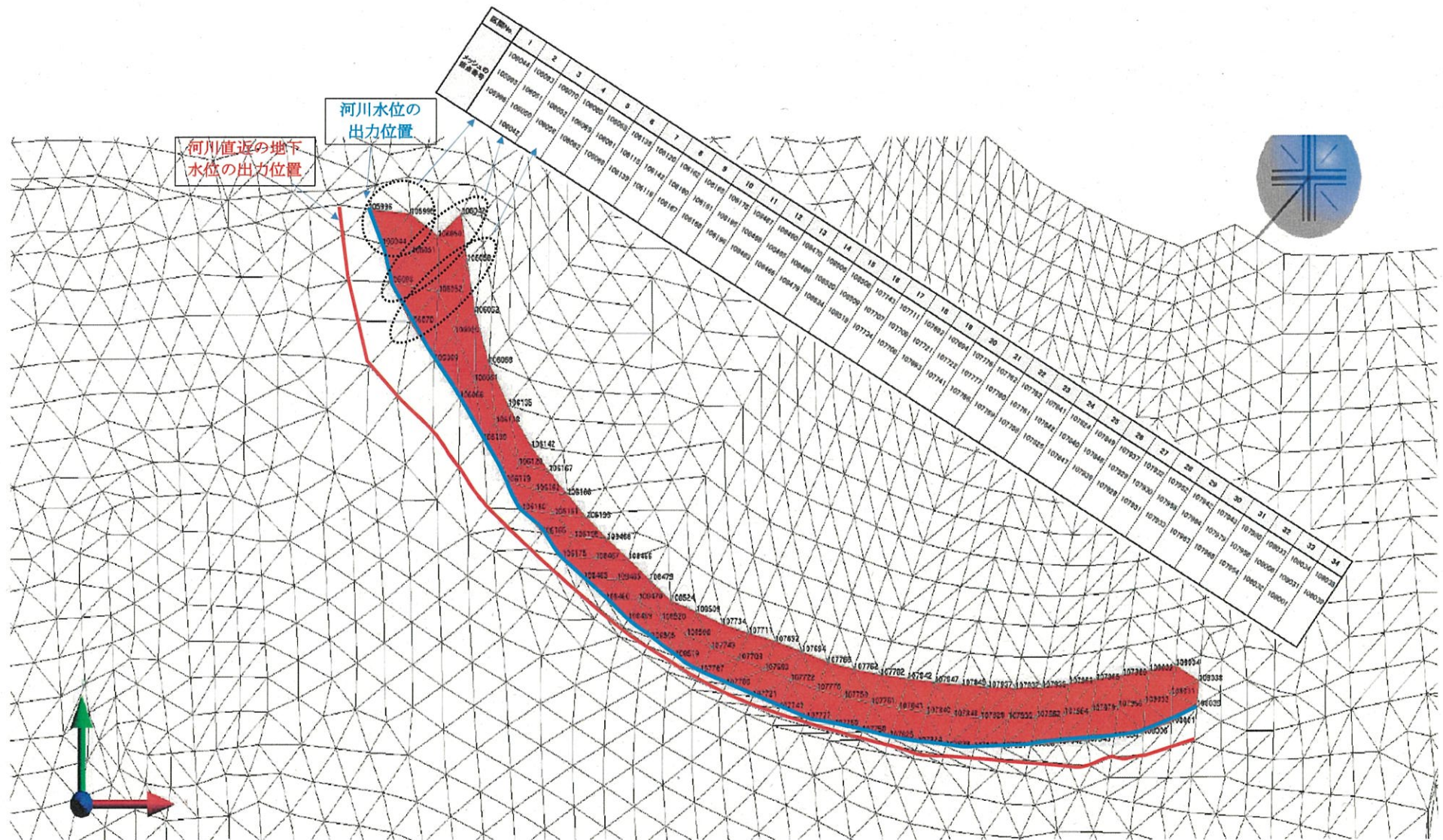


図 5.3.8 区間地下水流出量集計節点番号の内訳表と河川水位・河川直近地下水水位の出力点位置